

WEEKLY REPORT

No.995

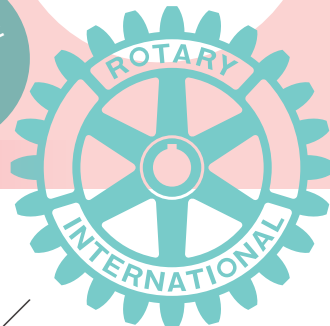


国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 鈴木 邦典
会長 佐藤 功一
幹事 鈴木かおる



ロータリー：
変化をもたらす



第 39 回例会 H.30.5.9 水

- ▶開会点鐘 ▶国歌斉唱 ▶ロータリーソング「奉仕の理想」
- ▶ロータリーの目的・四つのテスト唱和 橋本 弘幸さん
- ▶ゲスト 佐原 元 パストガバナー／佐藤 和夫 中央分区ガバナー補佐（郡山北RC）／石黒 秀司 地区米山記念奨学会委員長（郡山RC）／早川 敬介 地区ロータリー財団副委員長（郡山北RC）／矢吹 正 地区ロータリーアクト委員会委員（郡山南RC）／大竹 幹夫様（郡山北RC）

会長挨拶 佐藤洋子さんへ黙祷 佐藤 功一 会長

会員の佐藤洋子さんの突然の訃報に驚きました。3月のひなまつり例会で、あでやかな和服姿で踊られた姿を思い起こし、残念でなりません。心からご冥福をお祈りしたいと思います。本日は佐原パストガバナーにおいでいただきました。ガバナー月信にも紹介されているように、R1超我的奉仕賞を受賞されました。ロータリアン最高の荣誉ある賞で、6月17日（日）に祝賀会が行われます。今日は素晴らしい卓話をお聞きできると期待しております。

佐藤和夫中央分区ガバナー補佐（郡山北RC）挨拶



ガバナー補佐として最後のご挨拶にまいりました。ガバナー公式訪問、地区大会、IM、PETSへのご協力ありがとうございました。「一本の水路」制作委員会には宮崎さんに入っていました。昨年度から2年がかりの大事業で、当初はアニメーションの予定でしたが、莫大な費用がかかることから、劇メーションという形で制作しております。協賛説明書を配布しておりますので、ぜひご協賛をいただければと思います。

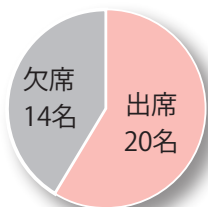
スマイルBOX報告

津野順子 副委員長

- 😊佐原 元様▶ともに語ろうロータリーを!!楽しい人生を!!
- 😊佐藤和夫様▶ガバナー補佐として大変お世話になりました。郡山北RCより3名でお邪魔しました。
- 😊石黒秀司様▶佐原パストガバナーの卓話を楽しみにまいりました。勉強させていただきます。
- 😊佐藤 功一▶佐原元パストガバナー、本日は卓話よろしくお願いいたします。佐藤和夫ガバナー補佐、本日はよろしくお願いいたします。
- 😊鈴木かおる▶佐原パストガバナー、本日は遠路ありがとうございます。名誉ある「超我的奉仕賞」受賞おめでとうございます。
- 😊小林 悦子▶佐原パストガバナー本日はありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。
- 😊鈴木 尚子▶佐原パストガバナー「超我的奉仕賞」受賞おめでとうございます。卓話を楽しみにまいりました。
- 😊藤田 弘美▶佐原パストガバナーありがとうございます。
- 😊岩山 慎一▶佐原先生ようこそ!
- 😊宗形千鶴😊石堂勝壽😊橋本弘幸😊采女真弓
- 😊宮澤キヨ子😊大山三起雄😊宮崎登志行😊蔭山寿一
- 😊津野順子😊小林真砂子

出席報告

小林悦子 副委員長



総 員 34名
出 席 率 58.82%
前回修正率 100%

理事会・幹事報告

鈴木かおる 幹事

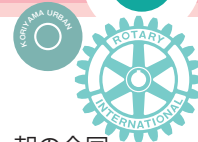
佐原元パストガバナーからお土産を頂戴しました。例会終了後に皆さんで記念撮影をしたいと思います。

4月の誕生日祝

渡邊万里子 親睦活動委員長



石堂勝壽さんにプレゼントをお渡しします。



プログラム／ゲスト卓話

ゲスト紹介

小林悦子 青少年奉仕委員長

私は社会人となって最初に佐原先生の院長室に勤め、人としてどう生きるべきかを学ばせていただきました。ロータリーの例会への送り迎え、交換留学生のご案内、ローターアクトの活動への参加など、いろいろな思い出があります。私は入会 3 年目ですが、青少年奉仕委員会の今年度最後の担当例会に、思い切って先生に卓話をお願いしてみました。おいでいただきまして本当にありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。



2001-02 年度 国際ロータリー
第 2530 地区ガバナー
佐原 元 様 (喜多方 R C)
「ロータリーと私」

皆さんと共にロータリーを語りたと思ひましてお邪魔いたしました。先ほど皆さんで「ロータリーの目的」を読み上げられましたが、内容が分かりにくいかと思います。改めてかみ砕

いてお話をしようとスライドを用意いたしました。喜多方には素晴らしいしだれ桜があります。このしだれ桜の下でロータリーを語り合えば楽しい話になると思い、話をする時にはいつも郷土愛による写真をお見せしております。

ロータリーはポール・ハリスと 4 人の仲間が、113 年前の 2 月 23 日に発足しました。最初の例会会場はポール・ハリスの事務所でした。エバンストンのワン・ロータリー・センターの一角に、この部屋が再現されています。5 人目のロータリアンは誘われて入会しました。私がガバナーを務めたのも、皆さんからご支援をいただいたからです。ロータリーでは断らないとされていますが、私は一度だけ断ったことがありました。タイの国際大会で話して欲しいと言われた時に、自信がなかったもので断ってしまいました。やれば良かったと、今は悔やんでいます。

「ロータリーとは何か」を改めて考えてみましょう。今年の公共イメージコーディネーターで、埼玉のバスターガバナーの鈴木秀憲さんは「自分の職業を磨きながら地域や国際社会に貢献する奉仕する団体です」と言っています。まず自分の職業を愛し、地域・国を愛し、そして国際理解する団体であると思います。ポール・ハリスは仲間を増やそうとロータリーを作りました。奉仕活動はそれから何年か過ぎてから始まりました。

倫理運動は忘れてはならないと思います。「職業を高潔なものとする」と言うのが難しいかもしれませんが、職業を真面目にやればそれでいいのです。日本人とは違い、アメリカ人は自分の職業で儲けることを当たり前と思っています。利益をみんなのために使いましょうということです。職業が基盤であるということです。「奉仕の理想」と言うのが難しくなりますが、他人のためという利他の心が必要であるということです。

ロータリーは 200 の国と地域にあります。このネットワークを通じて、国際理解と親善・平和をしようということです。そしてポリオ撲滅は我々のプライドであり、もっと P R していいと思います。国際規定審議会に行った時に、2780 地区のバスターガバナーで

お坊さんの山地裕昭さんの話を聞いて感動しました。朝の合同礼拝で「ロータリーは出会いの場だ」と言われました。山地さんは「多くの友人と知り合い、自己を磨き、奉仕する喜びを知り、そのつながりの中で、フェローとサービスを学ぶ」と言われています。

私もロータリーは人生道場だと思っています。私の父は喜多方 R C のチャーターメンバーでした。私が 14 歳の頃からロータリーの話聞かされていますので、まさしくロータリーは人生道場です。

今年の R I テーマは「変化をもたらす」です。ポール・ハリスが 5 人で考えた基礎の上に我々は立っています。ロータリー活動で国際理解をすることが我々の仕事です。まずは地域が良くなければなりません。ロータリー財団のテーマは「世界でよいことをしよう」です。

カナダのトロントで国際大会があります。私は国際大会に十数回行きました。楽しくて夢があり、感動します。来年はドイツ、次はハワイ、その次は台北で開催されます。台湾には姉妹クラブがあるそうですから、ぜひ行っていただきたいと思います。



ロータリー財団寄付者

■ 鈴木かおる ■ 味戸誠一郎 ■ 松川義行 ■ 佐藤功一

米山記念奨学会寄付者

■ 大山三起雄 ■ 津野順子 ■ 白岩邦俊 ■ 佐藤功一
■ 味戸誠一郎

閉会点鐘